



春の全国交通安全運動

連続メールマガジン 第3号

夜間の交通事故防止対策

昨年中、山口県内では夜間に発生した交通事故で25人が亡くなっています。この25人中の、14人が夜間の歩行中の被害となっています。

夜間に発生した車対歩行者の交通死亡事故で、

- ・ ハイビームを使用していた車両は 14件中 0件
- ・ 反射材を着用していた歩行者は 14人中 1人

という結果でした。

していれば事故に遭わない、というものではありませんが、していれば事故に遭いにくいのは間違いありません。

反射材の着用とハイビームの活用!

ハイビームを上手に活用しましょう!

このような場合はロービームに切り替えましょう!

前方に車がいる場合

対向車がいる場合

ゆとり

反射材を着用しましょう!

明るい色の服装で外出しましょう!

タスキ

リストバンド

かかとシール

バッグ



ロービーム (下向き)



ハイビーム (上向き)

歩行者は明るい服装と反射材を着用することで、見せること・見られることを意識し、ドライバーはハイビームの有効活用で危険の早期発見をお願いします。

約40m先の前照灯照射による色の見え方 (左から白・黄・緑・赤・青・茶・黒)

